



Aコース(為替ヘッジあり 年2回決算型)

運用実績

2025年5月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 18,640 円

※分配金控除後

純資産総額 7.8 億円

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	4.9%
3ヵ月	-1.5%
6ヵ月	-3.3%
1年	0.9%
3年	10.6%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 88.8%

設定来累計 180 円

設定来= 2015年12月9日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

- 信託設定日 2015年12月9日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則3月、9月の各27日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

期間	ファンド
2025年3月	10 円
2024年9月	10 円
2024年3月	10 円
2023年9月	10 円
2023年3月	10 円

Bコース(為替ヘッジなし 年2回決算型)

運用実績

2025年5月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 26,209 円

※分配金控除後

純資産総額 78.0 億円

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	5.5%
3ヵ月	-3.2%
6ヵ月	-5.3%
1年	-2.1%
3年	44.2%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 165.1%

設定来累計 170 円

設定来= 2015年12月9日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

- 信託設定日 2015年12月9日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則3月、9月の各27日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

期間	ファンド
2025年3月	10 円
2024年9月	10 円
2024年3月	10 円
2023年9月	10 円
2023年3月	10 円

ファンドは、流動性のある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



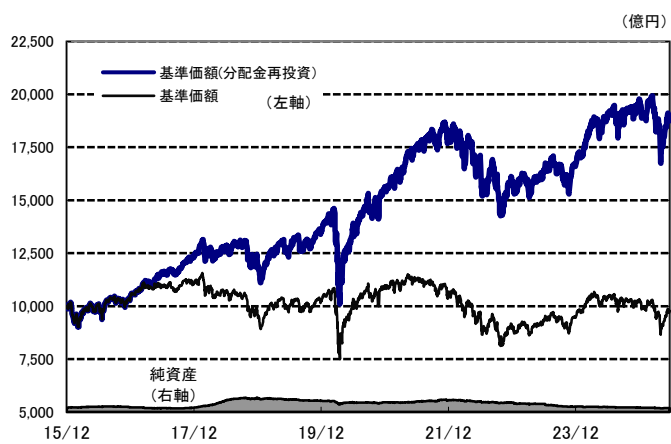
Cコース(為替ヘッジあり 毎月分配型)

運用実績

2025年5月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



基準価額※ 9,745 円

※分配金控除後

純資産総額 7.6 億円

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	4.8%
3ヵ月	-1.5%
6ヵ月	-3.3%
1年	0.8%
3年	10.6%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 88.6%

設定来累計 7,100 円

設定来= 2015年12月9日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

- 信託設定日 2015年12月9日
- 信託期間 2029年3月27日まで
- 決算日 原則、毎月27日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2025年5月	0 円
2025年4月	0 円
2025年3月	0 円
2025年2月	0 円
2025年1月	100 円

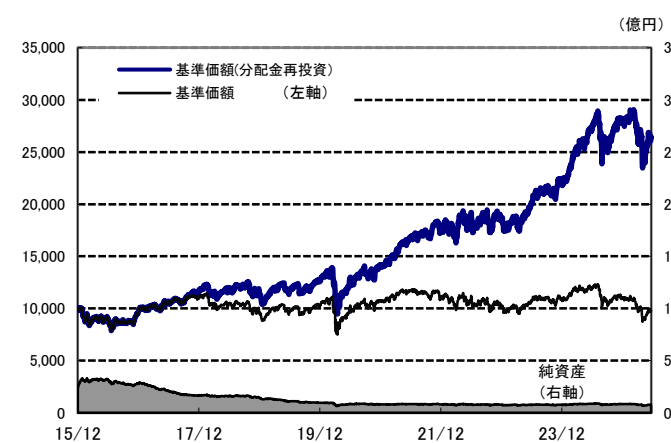
Dコース(為替ヘッジなし 毎月分配型)

運用実績

2025年5月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



基準価額※ 9,808 円

※分配金控除後

純資産総額 76.4 億円

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	5.4%
3ヵ月	-3.3%
6ヵ月	-5.3%
1年	-2.2%
3年	43.3%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 163.8%

設定来累計 10,900 円

設定来= 2015年12月9日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

- 信託設定日 2015年12月9日
- 信託期間 2029年3月27日まで
- 決算日 原則、毎月27日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2025年5月	0 円
2025年4月	0 円
2025年3月	100 円
2025年2月	100 円
2025年1月	200 円

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)、ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢーグローバル・ストックの資産内容と組入上位10銘柄

資産内容2025年5月30日 現在

国・地域別配分		業種別配分		通貨別配分(為替取引前)	
国・地域	純資産比	業種	純資産比	通貨	純資産比
米国	63.8%	金融	20.1%	米ドル	72.3%
イギリス	6.4%	情報技術	17.3%	ユーロ	7.8%
日本	3.3%	ヘルスケア	9.6%	英ポンド	5.1%
スイス	3.1%	生活必需品	9.1%	日本円	3.3%
インド	2.7%	コミュニケーション・サービス	9.0%	スイス・フラン	2.4%
その他の国・地域	17.0%	その他の業種	31.2%	その他の通貨	5.4%
その他の資産	3.7%	その他の資産	3.7%	その他の資産	3.7%
合計	100.0%	合計	100.0%		

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

各コースの実質外貨比率(純資産比)

Aコース(為替ヘッジあり※ 年2回決算型)	-2.2%	Bコース(為替ヘッジなし 年2回決算型)	95.7%
Cコース(為替ヘッジあり※ 毎月分配型)	-2.2%	Dコース(為替ヘッジなし 毎月分配型)	93.3%

・実質外貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

※実質組入外貨建資産について、一部の通貨においては、米ドル売り円買いの為替取引により、対円で為替ヘッジ効果を狙います。

組入上位10銘柄2025年5月30日 現在

銘柄名	国・地域	業種	純資産比
MICROSOFT CORP	米国	情報技術	5.3%
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL INC	米国	生活必需品	2.4%
META PLATFORMS-A	米国	コミュニケーション・サービス	2.3%
AMAZON.COM INC	米国	一般消費財・サービス	2.3%
AT&T INC	米国	コミュニケーション・サービス	1.8%
ICICI BANK LTD SP ADR	インド	金融	1.8%
NVIDIA CORP	米国	情報技術	1.6%
NETFLIX INC-B	米国	コミュニケーション・サービス	1.5%
MARRIOTT INTL-A	米国	一般消費財・サービス	1.3%
VERIZON COMMUNICATIONS INC	米国	コミュニケーション・サービス	1.3%
合計			21.7%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

組入銘柄数 : 162 銘柄

当資料は、各副投資顧問会社からのデータを基に、投資顧問会社である野村アセットマネジメントが算出したデータを使用して作成しております。

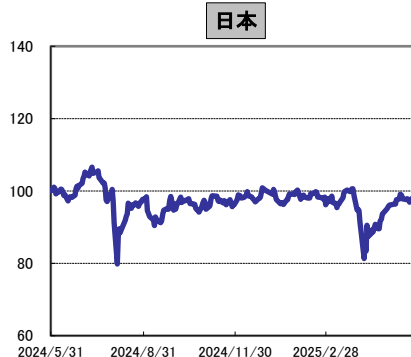
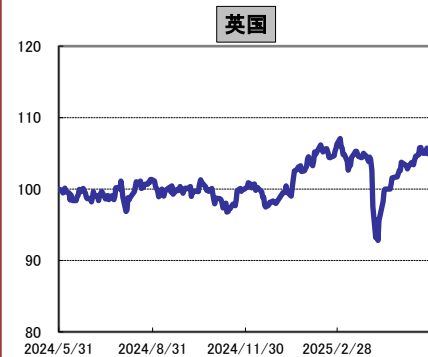
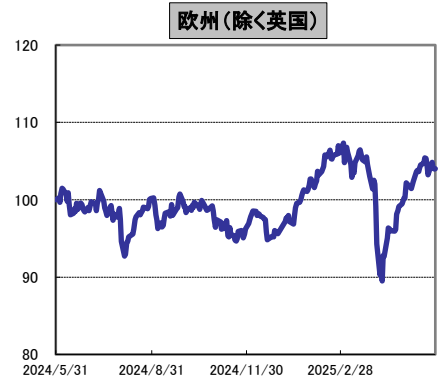
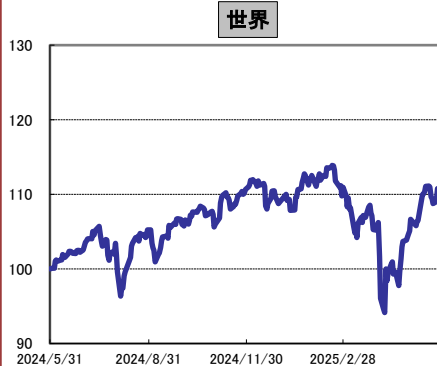
ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。



主要国・地域の株式指数の推移

2025年5月30日 現在

2024年5月末=100として指数化



株式指数の水準(月末ベース)

国・地域	月間騰落率
世界	+5.70%
米国	+6.31%
欧州(除く英国)	+3.81%
英国	+2.86%
日本	+5.21%

世界: MSCI World Index(現地通貨ベース)

米国: MSCI USA Index(現地通貨ベース)

欧州(除く英国): MSCI Europe ex UK Index(現地通貨ベース)

英国: MSCI United Kingdom Index(現地通貨ベース)

日本: MSCI Japan Index(現地通貨ベース)

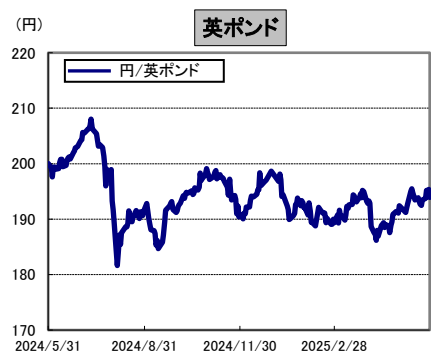
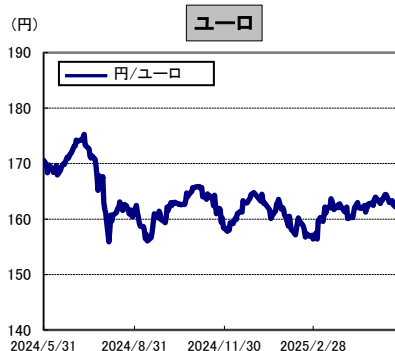
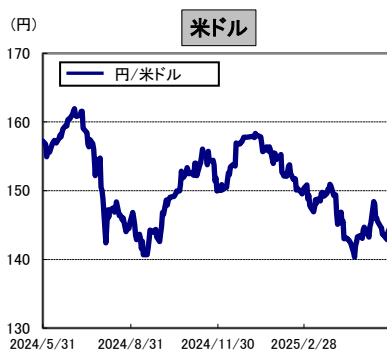
(出所) FactSet等のデータに基づき野村アセットマネジメント作成

● MSCI USA Index、MSCI Europe ex UK Index、MSCI United Kingdom Index、MSCI Japan Index、MSCI World IndexはMSCIが開発した指数です。同指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

・上記は過去のデータであり、将来を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの投資成果を示唆あるいは保証するものでもありません。

為替レート(対円 日次)

2025年5月30日 現在



為替の水準(月末ベース)

通貨名	為替レート(円)	月間騰落率
米ドル	143.93	+0.60%
ユーロ	163.04	+0.34%
英ポンド	193.91	+1.47%

・出所: ブルームバーグ等のデータに基づき野村アセットマネジメント作成

・上記は過去のデータであり、将来を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの投資成果を示唆あるいは保証するものでもありません。

当資料は、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等は、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



先月の投資環境

○世界株式市場は月間で上昇しました。

○米国株式市場は、上旬から中旬にかけては、4月の雇用統計において予想を上回る雇用者数の増加が発表されたことで景気悪化懸念が後退したことや、米国と中国が相互の追加関税の大幅引き下げに合意したことが好感され、上昇しました。下旬は、5月の消費者信頼感指数が大きく改善したことや欧州との関税協議の進展が期待された一方、米国の財政悪化や長期金利の上昇が懸念されたことなどから下落しましたが、月間では上昇しました。

○欧州株式市場は、上旬から中旬にかけては、米国と英国での二国間貿易協定の合意が発表されたことや、トランプ米政権がAI向け半導体輸出規制を撤回する方針を示したこと、米国と中国が相互の追加関税の大幅引き下げに合意したことなどが好感され上昇しました。下旬は、トランプ米政権がEU(欧州連合)からの輸入品に50%の関税を課す考えを示したことなどから下落する局面もあったものの、月間では上昇しました。

○東京株式市場は、米中間の貿易協議の進展や米国によるAI向け半導体輸出規制の撤回への期待などから、月間では上昇となりました。

○ドル・円レートは、日銀が物価安定目標の実現時期見通しを先送りしたことなどを背景とした日米金利差の拡大を受け、月末のドル・円レートは143円87銭と、月間では1円30銭の円安・ドル高となりました。ユーロ・円レートは、米欧間における関税協議進展への期待などを背景に、月末のユーロ・円レートは163円57銭と、月間で1円40銭の円安・ユーロ高となりました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間の基準価額(分配金再投資)騰落率は、Aコースが4.87%の上昇、Bコースが5.49%の上昇、Cコースが4.81%の上昇、Dコースが5.39%の上昇となりました。

○ファンドが投資対象とする外国投資信託「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢーグローバル・ストック」の株式等組入比率は、月末時点で96.3%となりました。

○業種別・国別配分などの観点から分散されたポートフォリオの構築を行ない、月末時点の組入上位3業種は、金融、情報技術、ヘルスケアとしております。また、国別では、米国、イギリス、日本などの比率を上位としております。

○業種別のリターン寄与では、金融や情報技術などの値上がりがプラス要因となりました。

○上位保有銘柄のうち、マイクロソフトやエヌビディアなどの値上がりがプラス要因となりました。

今後の運用方針 (2025年5月30日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○当ファンドは、グローバルに事業を展開し、成長する世界経済から収益拡大が期待できる先進国の企業に注目し、運用を行ないます。

○インフレや世界経済の先行きに対して市場参加者やメディアの見方が入り乱れる中で、各国の金融政策の動向などが今後の企業業績や景気に与える影響を注視していく考えです。

○当ファンドでは、引き続き、世界経済の成長を取り込み、優れた利益拡大が期待できる先進国のグローバル企業の株式を主な投資対象としていく方針です。世界経済は、人口増加やイノベーションによる生産性向上を背景に成長が加速することが期待されており、先進国のグローバル企業は、世界経済の成長を取り込むことで企業収益の拡大が見込まれます。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



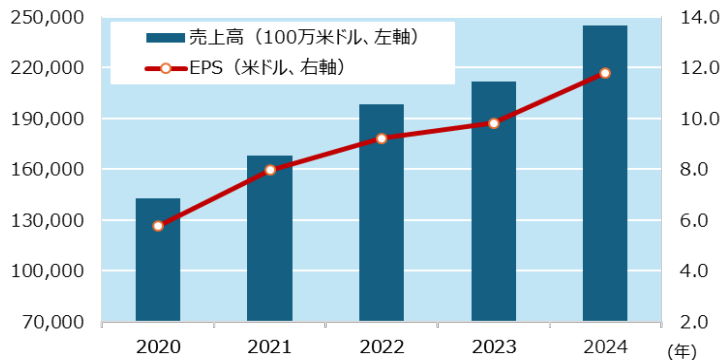
銘柄紹介

マイクロソフト

ポイント

- 基本OS「Windows」やビジネス向けアプリケーションソフト「Office」など、市場で高いシェアを有するソフトウェアを提供しています。
- クラウドベースおよびサブスクリプションベースでソフトウェアを提供するビジネスへの移行に成功しており、業績の安定性と収益性が高いことを評価しています。
- 生成AIの分野で他社をリードしており、また、スイッチングコストが高い既存製品に生成AIを統合することで収益化につなげている点も評価しています。

売上高とEPS推移



組入上位10銘柄の解説

2025年5月30日現在

	組入銘柄	組入銘柄解説
1	Microsoft Corporation マイクロソフト	ソフトウェア会社。アプリケーション、追加クラウド・ストレージ、高度セキュリティソリューションを提供する。世界各地で事業を展開。
2	Philip Morris International Inc フィリップ・モリス・インターナショナル	たばこ会社。煙のない未来の実現に取り組み、長期にわたりポートフォリオを進化させ、たばこおよびニコチン以外の製品も扱う。たばこ、電子たばこ、および無煙たばこ製品を提供する。世界各地で事業を展開。
3	Meta Platforms Inc メタプラットフォームズ	ソーシャルテクノロジー会社。ユーザーをつなぎ、コミュニティを見つけ、事業の成長を支援するアプリケーションおよび技術を構築する。広告、拡張機能化、仮想現実も手掛ける。
4	Amazon.com Inc アマゾン・ドット・コム	オンライン小売会社。多岐にわたる製品を販売する。書籍、音楽、コンピューター、電子機器、その他多数の製品を販売。顧客別にカスタマイズされたショッピングサービス、ウェブ上でのクレジットカード決済、および顧客への直接配送を手掛ける。世界各地でクラウドプラットフォーム・サービスも提供。
5	AT&T Inc AT&T	通信事業会社。子会社および関係会社を通じて、市内電話および長距離電話サービス、無線・データ通信、インターネットアクセス、伝言サービス、インターネット・プロトコル(IP) テレビ、衛星放送テレビ、通信機器、電話帳広告、および出版などを手掛ける。
6	ICICI Bank Limited ICICI銀行	銀行。普通預金口座、ローン、デビットカード、クレジットカード、保険、投資、住宅ローン、およびオンラインバンキングの各サービスを提供する。世界各地で事業を展開。
7	NVIDIA Corporation エヌビディア	テクノロジー企業。科学的計算、AI、データサイエンス、自動運転車、ロボット工学、メタバース、3Dインターネットアプリケーションのためのプラットフォームの開発に従事。PCグラフィックにも注力する。世界各地で事業を展開。
8	Netflix Inc ネットフリックス	インターネットメディア・サービス会社。加入者に向けてストリーミングサービスを配信。インターネット接続端末で各種テレビ番組、映画、アニメ、ドキュメンタリーを提供する。世界各地で事業を展開。
9	MARRIOTT INTERNATIONAL INC マリオット・インターナショナル	ホテル運営会社。宿泊、宿泊施設、レストラン、スパ、ウェディング、会議、イベント、娯楽施設を提供する。世界各地で事業を展開。
10	VERIZON COMMUNICATIONS INC ベライゾン・コミュニケーションズ	通信会社。有線音声、データサービス、無線、インターネットのサービスを手掛ける。米国で事業を展開。

(出所) Bloombergの情報を基に野村アセットマネジメントが作成。

(注) 当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様にも帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの特色

- 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界各国(新興国を含みます。)の株式(DR(預託証券)^{※1}を含みます。)を実質的な主要投資対象^{※2}とします。
※1 Depositary Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。
※2「実質的な主要投資対象」とは、外国投資信託や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 「グローバル・ストック」は、分配頻度、投資する外国投資信託において為替ヘッジの有無の異なる4つのコース(Aコース、Bコース、Cコース、Dコース)から構成されています。

	為替ヘッジあり [※]	為替ヘッジなし
年2回分配	Aコース	Bコース
毎月分配	Cコース	Dコース

※実質組入外貨建資産について、一部の通貨においては、米ドル売り円買いの為替取引により、対円での為替ヘッジ効果を狙います。

- 各々以下の円建ての外国投資信託「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢーグローバル・ストック」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を投資対象とします。

ファンド	投資対象
Aコース	(外国投資信託)ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢーグローバル・ストックークラスA
Cコース	(国内投資信託)野村マネー マザーファンド
Bコース	(外国投資信託)ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢーグローバル・ストックークラスB
Dコース	(国内投資信託)野村マネー マザーファンド

- 通常の状況においては、「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢーグローバル・ストック」への投資を中心とします[※]が、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。
※通常の状況においては、「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢーグローバル・ストック」への投資比率は、概ね90%以上を目標とします。

■外国投資信託「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢーグローバル・ストックークラスA/クラスB」の主な投資方針について■

- ・世界各国(新興国を含みます。)の株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- ・クラスAについては、組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジ(一部の通貨においては、米ドル売り円買いの為替取引)により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
- ・クラスBについては、組入外貨建資産について原則として為替ヘッジを行いません。

- ・投資顧問会社が、世界各国の株式の運用を行なう副投資顧問会社の選定と、各副投資顧問会社が運用する信託財産の配分比率を決定します。
- ・副投資顧問会社の選定にあたっては、運用体制や運用プロセスなどに対する独自の定性評価を重視し、世界各国の株式の運用において優れていると判断した運用会社を選定します。
- ・投資顧問会社は選定した副投資顧問会社およびファンド全体のリスク特性の状況を絶えずモニターし、必要に応じて各副投資顧問会社が運用する信託財産の配分比率の変更や副投資顧問会社の入替を適宜行ないます。
- * 投資顧問会社は、副投資顧問会社の選定および信託財産の配分比率決定にあたり、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社より助言を受けます。

名称	AllianceBernstein L.P.
	FIL Investments International
	GQG Partners, LLC

- ・出所:投資顧問会社(野村アセットマネジメント)作成
- ・上記は2025年5月30日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

- ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。
- 「Aコース」「Bコース」間および「Cコース」「Dコース」間でスイッチングができます。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの特色

●分配の方針

◆Aコース、Bコース

原則、毎年3月および9月の27日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

◆Cコース、Dコース

原則、毎月27日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。分配金額は、分配対象額の範囲内で、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。なお、決算期末の前営業日の基準価額(1万口あたり。支払済みの分配金累計額は加算しません。)が11,000円以上の場合は、分配対象額の範囲内で、別に定める金額の分配^(注)を行なうことを目指します。

(注)決算期末の前営業日の基準価額に応じて、下記の金額の分配を行なうことを目指します。

決算期末の前営業日の基準価額	分配金額(1万口あたり、課税前)
11,000円未満	配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して決定します。
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

* 基準価額に応じて、分配金額は変動します。基準価額が上記表に記載された基準価額の水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するものではありません。

* 分配金を支払うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。

また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。

* 決算期末にかけて基準価額が急激に変動した場合等には、委託会社の判断で上記表とは異なる分配金額となる場合や分配金が支払われない場合があります。

* 上記表に記載された基準価額および分配金額は、将来の運用の成果を保証または示唆するものではありません。

* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、株式等に実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落や、当該株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも債券価格変動リスクなどがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 「Aコース」「Bコース」: 無期限(2015年12月9日設定)
「Cコース」「Dコース」: 2029年3月27日まで(2015年12月9日設定)
- 決算日および収益分配 「Aコース」「Bコース」: 年2回の決算時(原則、3月および9月の27日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
「Cコース」「Dコース」: 年12回の決算時(原則、毎月27日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額
- ご購入単位 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)
または1万円以上1円単位
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)
※お取扱コース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間および「Cコース」「Dコース」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合または12月24日である場合には、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
・ニューヨーク証券取引所 ・ニューヨークの銀行
・ロンドン証券取引所 ・ロンドンの銀行 ・ルクセンブルクの銀行
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、NISA(少額投資非課税制度)の適用対象ファンドにおいてNISAを利用した場合には課税されません。「Aコース」「Bコース」はNISAの「成長投資枠」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。「Cコース」「Dコース」はNISAの対象ではありません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社に確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.1%(税抜年1.00%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率 ^(注) 年2.0%程度(税込) (注)ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。
◆その他の費用・手数料	組入価値証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に利率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等にに応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社
★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
★インターネットホームページ★ <https://www.nomura-am.co.jp/>

＜委託会社＞ 野村アセットマネジメント株式会社
[ファンドの運用の指図を行なう者]

＜受託会社＞ 野村信託銀行株式会社
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)(ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



分配金に関する留意点

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。

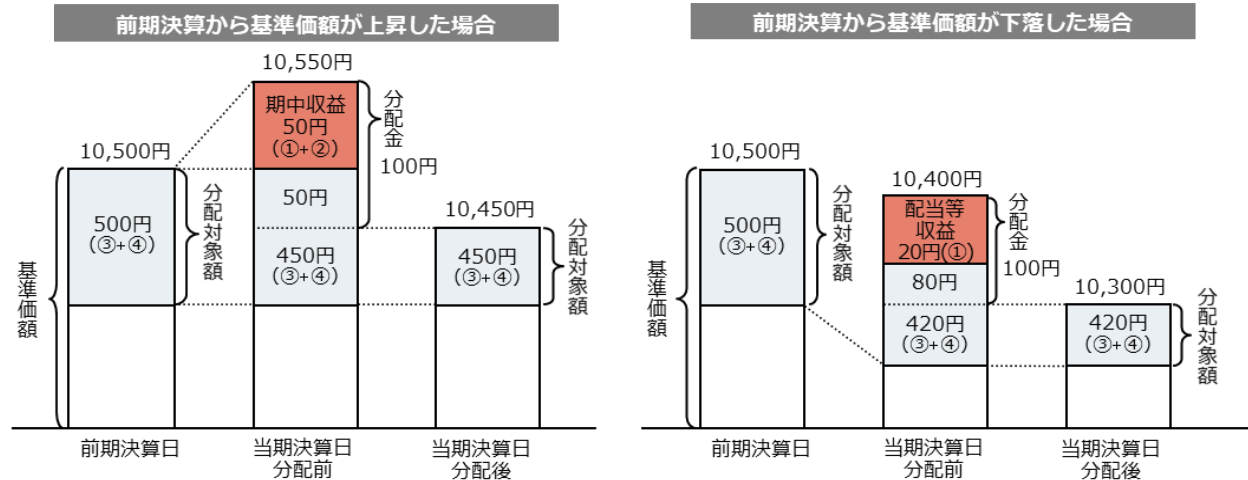


- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

- ・ 計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

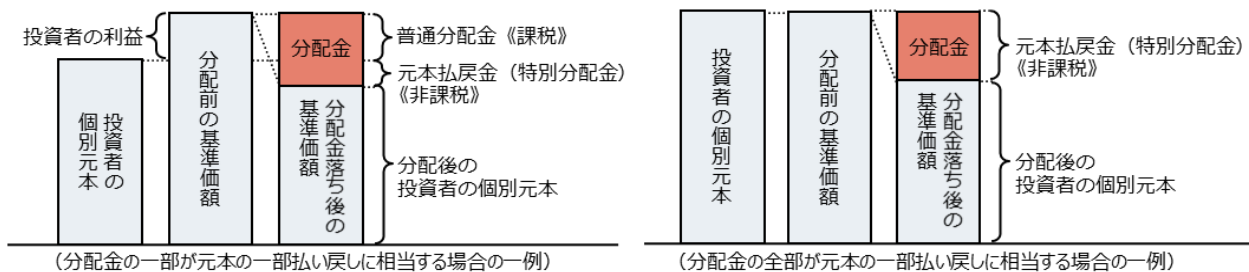
分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。



- 投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

普通分配金	分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。 (普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。)
元本払戻金(特別分配金)	分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、下回る部分の分配金の額が元本払戻金(特別分配金)となります。

- ◆ 投資者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。



分配金に関する留意点に記載の図はイメージ図であり、全ての状況について説明したものではありません。また、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)。ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についての確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆ 設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

グローバル・ストック（愛称:世界樹）

Aコース／Bコース／Cコース／Dコース

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。